

# 平成25年度 当初予算の概要



大阪府 茨木市

## 平成 25 年 度 予 算 総 括 表

(単位：千円・%)

区 分	本年度予算額	前 年 度 予 算 額	比 較	
			増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	81,450,000	※ 77,222,668	4,227,332	5.5
特 別 会 計	59,579,400	57,544,237	2,035,163	3.5
財 産 区 会 計	5,532,035	5,590,580	△58,545	△1.0
国民健康保険事業会計	28,809,973	27,897,217	912,756	3.3
後期高齢者医療事業会計	3,048,810	2,910,830	137,980	4.7
介護保険事業会計	13,917,582	12,977,400	940,182	7.2
公共下水道事業会計	8,271,000	※ 8,168,210	102,790	1.3
水 道 事 業 会 計	8,180,579	8,099,602	80,977	1.0
総 計	149,209,979	142,866,507	6,343,472	4.4

※は、6月補正後予算額

# 平成25年度 当初予算の概要

## 1 基本方針

「ビルド&スクラップ」の実践により「財政の健全性」を確保しながら、  
「今」必要なサービスの充実と、「将来」の活力あるまちの創出を推進し、  
住み続けたい、夢があふれるまち「いばらき」の実現に取り組む！！

少子高齢化により社会福祉経費が増加する厳しい財政環境の中、緩やかながら回復する市税収入、事業の見直しによる財源、国の大型補正予算で創設された「地域の元気臨時交付金」等を活用し、安全で安心、健やかな市民生活の維持向上に向けた「今」必要なサービスの充実に努めるとともに、「将来」の活力あるまちを創出する取り組みを進める。

住み続けたい、夢があふれるまち「いばらき」！！

「今」必要なサービスの充実

安全で安心、健やかな  
市民生活の維持向上！！

「将来」の活力あるまちの推進

まちの発展につながる  
主要プロジェクト！！

「財政の健全性」の確保

市債発行の抑制など将来の  
財政負担に考慮した財政運営！！

財源の活用

事業見直しによる財源

緩やかながら回復する市税

地域の元気臨時交付金

## 2 主な内容

### 1 「今」必要なサービスの充実

- 行政サービスの充実（証明書コンビニ交付の導入、パスポート発行事務の開始） ≪1億1,593万円≫
- 市民協働の推進（地域協議会結成支援交付金の創設、提案公募補助金の本格実施等） ≪1,400万円≫
- 文化振興の推進（文化振興ビジョンの策定、若手芸術家育成事業等） ≪1,503万円≫
- 交流・観光の充実（イルミネーション事業の拡充、小豆島町・竹田市との交流事業） ≪3,568万円≫
- 市民の健康増進（小児救急の広域化、予防接種の充実、胃がんリスク検診の実施等） ≪4億4,045万円≫
- 障害者福祉の充実（就労支援の強化、紙おむつ支給事業の拡充等） ≪6,442万円≫
- 子育て支援の充実（こども医療費助成事業の拡充、私立保育所建設補助等） ≪7億8,366万円≫
- 商工業の振興（産業振興ツヨクワラの推進、店舗改装・創業促進補助の拡充等） ≪1,211万円≫
- 環境の保全（街路灯等のLED化、分別収集モデル事業、ハイカーブ導入の検証等） ≪8,237万円≫
- 防災体制の強化（屋外拡声器(防災行政無線)整備、洪水・内水ハザードマップの作成等） ≪5億372万円≫
- 学校教育の充実（専門支援員等の増員、土曜日学習教室の実施、中学校給食の実施等） ≪7,634万円≫
- 学校施設の耐震化等（小・中学校耐震補強、彩都西中学校校舎増築等） ≪18億7,017万円≫

### 2 「将来」の活力あるまちの推進

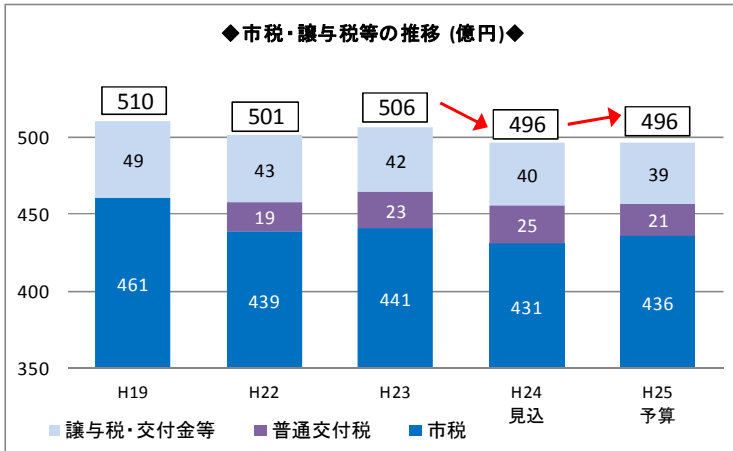
- 立命館大学開学に向けた周辺整備（駅前広場整備、歩道整備、区画道路整備等） ≪5億2,310万円≫
- まちの発展を支える道路整備（茨木松ヶ本線、西中条奈良線整備等） ≪18億7,142万円≫
- (仮称) JR総持寺駅の整備 ≪1億2,500万円≫
- 駅周辺再整備基金の創設 ≪4億円≫
- 彩都・安威川ダム・新名神高速道路関連事業の推進 ≪6億2,635万円≫

### 3 「財政の健全性」の確保

- 事務事業の見直し（経常経費の節減、指定管理者制度の導入・民営化等） ≪約3億2,000万円≫
- 市債発行の抑制（建設債：約8億円、臨時財政対策債：4億円（想定）） ≪約12億円≫

### 3 財政状況（市税等の一般財源、市債の状況）

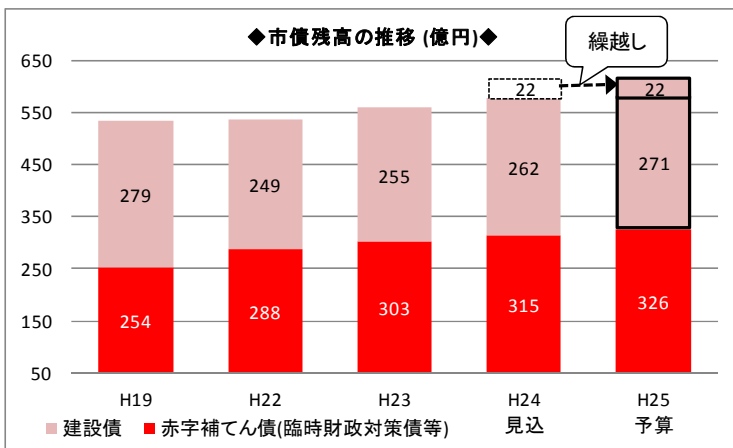
◎増収が見込めない市税等の一般財源



市税収入は、景気の緩やかな持ち直し及び固定資産税の評価替の終了等により、前年度に比べ5億円の増加を見込んでいる。

また、普通交付税において、地方公務員給与費の削減を前提とした地方交付税総額の減少に伴う基準財政需要額の抑制や、基準財政収入額の基礎となる市税収入の増加などにより、前年度と比べて4億円の減少が見込まれることから、市税等の一般財源は、前年度見込みと同程度の496億円に留まる見込みにある。

◎増加する市債(借金)残高



\* 各図のH24見込は3月補正時点での見込数値

市債については、赤字補てん債32億円に加え、学校耐震化やまちの発展につながる基盤整備の財源として、建設債を29億円計上している。

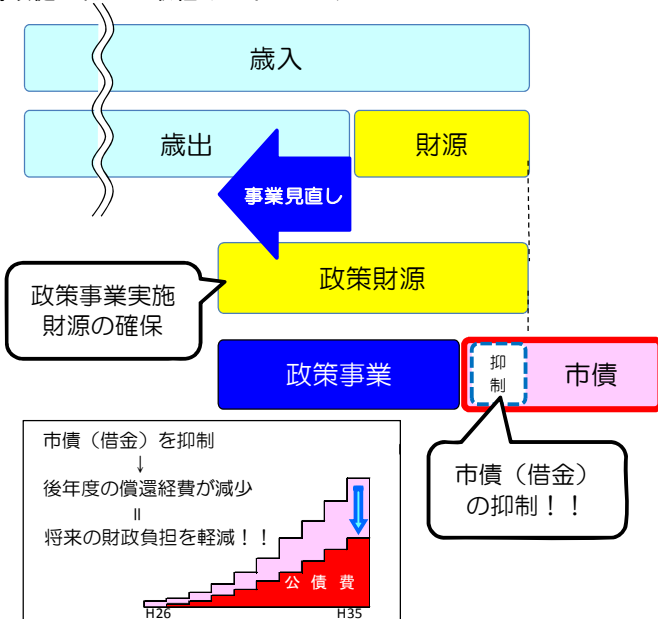
また、国の予備費や補正予算を活用した事業の実施に伴う市債22億円が平成25年度に繰り越されることから、市債残高は、大幅に増加する見込みにある。

\*説明\*

「赤字補てん債」とは、国の減税制度や交付税制度改革に伴う地方の減収分を補うために発行する市債（臨時財政対策債、減税補てん債など）

### 4 「財政の健全性」の確保への取組み

◆財政健全化への取組みのイメージ◆



少子高齢化の進展による社会福祉経費の伸びが市税収入の伸びを上回ることが予測される厳しい財政見通しの中、**安全で安心、健やかな市民生活の維持向上【ビルド】**を図るため、**徹底した経常経費の削減と既存事業の見直し【スクラップ】**による財源の確保に取り組んだ。

また、将来のまちの発展につながるハード事業の円滑な推進には市債の活用は不可欠であるが、多額の市債発行による償還経費の累積は財政の硬直化につながることを踏まえ、当初予算から抑制に努めるなど、「財政の健全性」の確保に留意した財政運営を行う。

## 5 予算総額と歳入歳出の内容[一般会計]

### 1 予算総額

**814.5億円**

[対前年度42.3億円増(5.5%増) 平成24年度6月補正後予算 772.2億円]

### 2 主な歳入の状況

項目	H25予算	H24予算 (6月補正後)	H25-H24	主な増減内容
市 税	436.0億円	424.1億円	11.9億円	前年当初比 2.8%増 個人 4.0億円 法人 0.7億円 固定資産 3.5億円 市たばこ税 3.3億円
地方交付税	23.3億円	23.5億円	△0.2億円	普通交付税 △0.6億円 特別交付税 0.4億円
国庫支出金	144.0億円	129.5億円	14.5億円	地域の元気臨時交付金 6.3億円 学校施設環境改善交付金 2.6億円 障害者介護給付費等負担金 2.1億円 社会資本整備総合交付金(道路) 1.7億円
府支出金	57.7億円	53.6億円	4.1億円	安心子ども基金 3.6億円 障害者介護給付費等負担金 1.1億円
寄 附 金	0.9億円	0.1億円	0.8億円	三島救急医療体制充実寄附金 0.8億円
市 債	60.2億円	49.7億円	10.5億円	
赤字補てん債	32.0億円	32.0億円	0.0億円	
建設債	28.3億円	17.7億円	10.6億円	街路整備費 5.7億円 道路新設改良債 5.0億円 校舍整備費 2.7億円 公園新設債 △3.7億円

### 3 主な歳出の状況

項目	H25予算	H24予算 (6月補正後)	H25-H24	主な増減内容
人 件 費	134.9億円	136.7億円	△1.8億円	給料 △1.9億円 職手 △1.3億円(うち退職手当0.3) 共済費 1.1億円
物 件 費	149.7億円	145.0億円	4.7億円	予防接種事業指定管理料 1.6億円 ハートフル指定管理料 1.2億円 パスポート事務事業 1.1億円 福祉医療助成システム再構築 0.5億円 公立保育所保育士等賃金 0.4億円
扶 助 費	234.9億円	221.5億円	13.4億円	介護給付費・訓練等給付費 4.2億円 保育所運営費負担金 2.6億円 子ども医療費 1.9億円 児童手当等 1.3億円 障害児通所給付費 1.1億円 未熟児養育医療費 0.5億円
補 助 費 等	57.8億円	54.4億円	3.4億円	後期高齢者医療療養給付費負担金 1.5億円 小児救急広域化等負担金 1.2億円 私立保育所運営補助金 1.1億円
投資的経費	93.9億円	75.7億円	18.2億円	小中学校校舎耐震補強等工事 13.8億円 彩都西中学校校舎増築工事 2.8億円 道路新設・改良事業 2.4億円 南茨木駅東駐車場解体 1.9億円 西中条奈良線整備事業 1.7億円 防災行政無線等整備事業 1.6億円
積 立 金	8.1億円	4.1億円	4.0億円	駅周辺再整備基金 4.0億円
繰 出 金	80.2億円	81.6億円	△1.4億円	下水道特別会計 △3.1億円 介護保険特別会計 1.0億円 国保特別会計 0.5億円 後期高齢者医療特別会計 0.2億円
公 債 費	50.3億円	49.5億円	0.8億円	元金 0.6億円 利子 0.2億円

# 平成25年度一般会計予算総括表

(歳入)

(単位:千円・%)

款	予算額	左 の 内 訳		備 考	
		特定財源	一般財源		
1 市 税	43,600,000		43,600,000	前年度予算額(6月補正後) (対前年度(6月補正後)	42,412,390 2.8%増)
2 地方譲与税	490,000		490,000	自動車重量譲与税 地方揮発油譲与税	332,000 158,000
3 利子割交付金	161,000		161,000	前年度予算額 (対前年度)	183,000 12.0%減)
4 配当割交付金	143,000		143,000	前年度予算額 (対前年度)	102,000 40.2%増)
5 株式等譲渡 所得割交付金	42,000		42,000	前年度予算額 (対前年度)	42,000
6 地方消費税 交付金	2,453,000		2,453,000	前年度予算額 (対前年度)	2,501,000 1.9%減)
7 ゴルフ場利用税 交付金	88,000		88,000	前年度予算額	88,000
8 自動車取得税 交付金	219,000		219,000	前年度予算額 (対前年度)	188,000 16.5%増)
9 地方特例交付金	226,000		226,000	前年度予算額	226,000
10 地方交付税	2,330,000		2,330,000	普通交付税 特別交付税	2,100,000 230,000
11 交通安全対策 特別交付金	52,000		52,000	前年度予算額	52,000
12 分担金及び 負担金	1,405,120	1,405,120		私立保育所保育料 公立保育所保育料	1,031,924 348,946
13 使用料及び 手数料	2,240,900	1,923,122	317,778	市営駐車場 道路占用料	873,527 258,096
14 国庫支出金	14,398,177	14,398,177		生活保護費等負担金 児童手当等負担金	5,206,309 3,727,427
15 府支出金	5,772,150	5,772,150		障害者介護給付費 児童手当等府負担金	723,666 802,638
16 財産収入	32,976	9,430	23,546	土地建物貸付収入 財産売払収入	10,973 12,573
17 寄附金	87,054	87,054		三島救急医療体制充実寄附金 社会福祉事業寄付金	80,520 5,000
18 繰入金	877	600	277	緑化基金 財産区会計	600 277
19 繰越金	100,000		100,000	純繰越金	
20 諸収入	1,582,746	1,237,849	344,897	貸付金元金収入 市町村交付金	350,000 121,000
21 市債	6,026,000	2,826,000	3,200,000	建設債 臨財債	2,826,000 3,200,000
合 計	81,450,000	27,659,502	53,790,498		
予算比	5.5	12.4	2.2		

# 平成25年度一般会計予算総括表

(歳出)

(単位:千円・%)

款	予算額	消費的経費				投資的経費	その他の経費
		人件費	物件費	扶助費	補助費等		
1 議会費	580,879	535,010	29,820		16,049		
2 総務費	7,452,558	3,250,251	3,094,632		595,647	311,738	200,290
3 民生費	37,594,691	3,013,380	2,166,397	23,199,144	3,643,701	710,213	4,861,856
4 衛生費	6,828,458	1,154,139	4,281,099		313,359	799,341	280,520
5 労働費	27,449	1,840	6,223		19,386		
6 農林水産業費	319,158	147,689	45,252		40,193	86,024	
7 商工費	912,271	139,230	20,538		402,503		350,000
8 土木費	11,578,893	1,371,869	1,595,635		36,800	5,033,459	3,541,130
9 消防費	2,214,761	1,815,684	138,323		38,969	221,785	
10 教育費	8,776,669	2,061,310	3,580,307	289,700	671,827	2,172,525	1,000
11 災害復旧費	65,185	3,500	6,685			55,000	
12 公債費	5,029,441						5,029,441
13 諸支出金	39,587				6,610		32,977
14 予備費	30,000						30,000
合計	81,450,000	13,493,902	14,964,911	23,488,844	5,785,044	9,390,085	14,327,214
予算比	5.5	△ 1.3	3.2	6.1	6.4	24.1	3.1

## 【当初予算の主な内容】

### 1 自律的な行財政運営による持続可能なまちづくり

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
行財政運営				
(仮称) 第5次総合計画の策定	平成27年度からの新たな総合計画の策定に向け、ワークショップ等の市民参画を得ながら、基本構想及び基本計画の案を作成する。	17,534		17,534
市政顧問の増員	市の重要課題の迅速かつ的確な解決に向け、専門的な立場から助言・指導を得るため、現在、3人の市政顧問を10人に増員する。【予算総額 3,600】	2,520		2,520
市税のコンビニ収納の拡充	納税者の利便性の向上及び収納率向上を図るため、コンビニ納付において現行の軽自動車税に、平成26年度当初課税分(5月)から固定資産税、都市計画税、市府民税を追加する。	18,900		18,900
オリジナルナンバープレートの導入	市のPRと市民の郷土愛を育むため、50cc以下の原動機付自転車について、オリジナルナンバープレートを導入する。(選択制・4,000枚限定)	1,176		1,176
◎ ★ 住民票・課税証明書等コンビニ交付の導入	市民の利便性向上のため、平成25年10月から住民票、印鑑証明、戸籍謄抄本、課税証明、納税証明のコンビニエンスストア(セブンイレブン、導入予定:ローソン・サークルK)での交付を開始し、コンビニ交付手数料を、窓口交付と比べて引き下げる。 ※窓口300円→200円(戸籍は窓口450円→400円)	74,246		74,246
★ 住基カード発行手数料の無料化	住民票等のコンビニ交付の普及促進を図るため、平成25年6月から12月の間、現行500円の住基カード発行手数料を無料化する。	21,256		21,256
★ パスポート発行事務の実施	市民の利便性の向上を図るため、平成25年6月から市役所内にパスポートセンターを設置し、パスポート発行事務等を実施する。場所:市役所本館1階市民課窓口前	106,227	104,700	1,527



◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>広報広聴活動</b>				
「声の広報」のデジタル化	視覚障害者等に提供している広報誌の音訳版「声の広報」について、情報量の拡大と利便性の向上を図るため、現行の120分テープからCDへ移行する。	1,082		1,082

## 2 文化振興と市民協働によるまちづくり

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>市民との協働</b>				
◎ ★ 地域協議会結成支援交付金の創設	新たな地域協議会の結成を支援するため、初期費用として30万円を交付する。	1,500		1,500
提案公募型公益活動支援補助金の本格実施	提案公募型公益活動支援補助金の本格実施する。 (自由テーマ型: 2コース15事業、テーマ設定型: 4テーマ)	9,850		9,850
◎ 市民活動センターの充実	市民活動への支援の充実を図るため、市民活動センターの開所日及び開所時間を拡充する。【予算総額 10,498】 ・ 開所日 現行: 火~土曜日 ⇒ 拡充: 火~日曜日 ・ 開所時間 現行: 9時30分から ⇒ 拡充: 9時から	2,648		2,648
★ 市制施行65周年記念表彰式の開催	市制施行65周年を記念して、功労者等に対する表彰式典を開催する。実施日: 5月3日 場所: 市民総合センター	3,305		3,305
<b>文化振興</b>				
★ (仮称)文化振興ビジョンの策定	本市の文化施策の方向性を明らかにするために、(仮称)文化振興ビジョンを策定する。	4,000		4,000
◎ ★ 文化芸術ホール建設基本構想の策定	現在の市民会館の建替えについて、場所は阪急茨木市駅東口周辺への移転を中心に、整備方法は民間のノウハウの活用等も視野に入れて検討する。	6,000		6,000

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業		内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
◎	若手芸術家育成事業の実施	若手芸術家の発掘・育成のため、コンテストを実行委員会形式により企画・実施する。また、市民ギャラリーにおいて、作品発表の場を提供する。	3,000		3,000
★	まちなかアート鑑賞ツアーの実施	市内に設置されているまちなかアート(市内モニュメント)を市民に周知し、愛着心を持ってもらうため、パンフレットを作成するとともに、鑑賞ツアーを企画・実施する。	525		525
★	立命館大学交響楽団茨木公演の実施	立命館大学茨木キャンパス開学に先駆け、市民との交流を深めるため、立命館大学交響楽団による公演を開催する。	1,500		1,500
<b>スポーツ振興</b>					
	福井市民体育館トレーニング室の整備	地域スポーツの振興を図るため、福井市民体育館にトレーニング室を整備する。	50,560	40,000	10,560
<b>交流・観光</b>					
★	竹田市との交流協定の締結	本市と「歴史文化交流パートナー宣言」を行った大分県竹田市との交流をさらに深めるため、文化・学術・歴史分野に重点を置いた交流協定を締結する。	838		838
★	竹田市との文化交流企画展の開催	竹田市との文化交流を図るため、企画展「茨木城主中川清秀と中川氏(案)」を文化財資料館で開催する。	2,015	2,000	15
★	小豆島町姉妹都市交流25周年記念映画上映会の開催	香川県小豆島町との姉妹都市交流25周年を記念して、同町と関わりの深い映画の上映会、物産販売及び観光パネル展示を行う。 上映予定:「二十四の瞳」「八日目の蟬」	825	300	525
◎	(仮称)光のフェスティバル事業(イルミネーション)の実施	市内の観光振興やまちの魅力を創出するため、駅周辺や元茨木川緑地等を会場として、イルミネーションやミニライブ等のイベントを市民等との協働で開催する。	32,000		32,000
★	イメージキャラクターグランプリいばらきの実施【25頁参照】	市のPRと市民の郷土愛を育むため、市に関わるイメージキャラクターについて、人気投票等を行う。	2,200		2,200

### 3 心身ともにすこやかで、一人ひとりが尊重されるまちづくり

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>総合的な保健福祉施策の推進</b>				
次期総合保健福祉計画に向けた実態調査の実施	次期「障害福祉計画」「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、広く市民の意見を反映するため、市民意向調査を行う。	4,507		4,507
<b>地域福祉・生活福祉</b>				
地域福祉ネットワークの拡充	身近な地域での相談支援体制の確立を目指し、民生委員・児童委員が常駐して要援護者からの相談に応じる「相談窓口」の設置地区を拡充する。現行：9地区 → 拡充後：19地区【予算総額 4,918】	2,825		2,825
生活保護受給者に対する就労支援の強化	就労意欲や就労能力の低い生活保護受給者に対する就労支援の強化を図るため、専門講師による個別セミナーや研修を実施する。	2,520	2,520	
<b>障害者福祉</b>				
◎★ 障害者の就労支援の強化（（仮称）ハートフルオフィス、就労支援福祉金）	就労を通じて障害者の社会参加を促進するため、一般就労が困難な障害者を短期間市職員として雇用する「（仮称）ハートフルオフィス」を市役所内（南館1階市民相談室前）に設置するとともに、市内作業所に通う障害者に対し「就労支援福祉金」を給付する。	14,584	127	14,457
精神障害者相談支援センターの開設	近年、支援が必要となる精神障害者が増加傾向にあることから、精神障害者の支援を専門とした精神障害者相談支援センターを開設する。	8,947	5,367	3,580
◎ 障害者相談支援事業の拡充	障害者の相談支援体制の強化を図るため、現行6か所の相談支援事業所を7か所に拡充する。【予算総額 61,467】	8,781	5,268	3,513
障害者日常生活用具給付の拡充（紙おむつ給付）	重度障害者が日常生活を快適に過ごすことができるようにするため、紙おむつ給付事業の対象者を、身体障害者から知的・精神障害者まで、常時紙おむつが必要な障害者に拡充する。【予算総額 78,586】	32,112	19,266	12,846

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>介護・高齢者福祉</b>				
◎ ★	高齢者施策のあり方の検討 老人福祉センター、街かどデイハウス、シルバー人材センター、老人クラブ等の今後の高齢者施策のあり方について、学識経験者や公募市民等で組織する審議会において総合的に検討する。	1,596		1,596
◎	街かどデイハウスの拡充 (一般会計+介護特会：地域支援事業費) 高齢者の健康づくりや介護予防など、高齢者の地域での自立生活を支えるため、街かどデイハウスを2か所拡充する。 現行：10か所 → 拡充後：12か所【予算総額 61,154】	14,104	2,317	11,787
	地域包括支援センター機能の強化 (介護特会：地域支援事業費) 相談件数の増加や複雑化する相談事例に対応するため、地域包括支援センターの専門職の増員等を行い、機能強化を図る。 【予算総額 173,367】	23,093	18,532	4,561
	地域密着型サービス施設整備事業補助金 大阪府介護基盤緊急整備等臨時特例基金を活用し、小規模多機能型居宅介護施設（ショートステイ・デイサービス・訪問ヘルパー）を2か所整備する。	60,000	60,000	
◎ ★	老人クラブの活性化 老人クラブの活性化及び自立化を促進するため、体操やパソコンなどの指導者を養成する「高齢者リーダー養成講習事業」を行う。	864	366	498
★	介護予防手帳の作成（はつらつパスポート） (介護特会：地域支援事業) 高齢者の健康寿命の延伸及び健康管理の意識付けを図るため、介護予防手帳（はつらつパスポート）を作成する。 内容：生活習慣等の情報、認知症チェックシート等	1,470	1,287	183
★	認知症地域支援推進員の配置 認知症の人や家族が、状況に応じて必要な医療や介護等のサービスが受けられるよう、関係機関等へのつなぎや連絡調整等を担う認知症地域支援推進員を配置する。	6,405	6,405	
★	認知症サポーターステッカー等の交付 (介護特会：地域支援事業) 認知症サポーター養成講座修了者で地域のボランティアとして積極的に活動している方にステッカー等を配付し、認知症サポーターの存在を周知する。	2,281	1,996	285

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
ひとり暮らし高齢者等日常生活支援事業の拡充	要介護1・2の比較的軽度の認定者のニーズに応えるため、対象者の拡充を行う。 【予算総額 507】 現 行：要介護3～5（市民税非課税） 拡充後：要介護1以上（課税者も対象）	397		397
<b>市民の健康</b>				
◎ 救急医療の充実（小児救急広域化等の実施） 【26頁参照】	小児救急の広域化を図るため、三島二次医療圏（茨木市・高槻市・摂津市・島本町）の小児救急を、夜間休日応急診療所（高槻市）に集約するとともに、公益財団法人大阪府三島救急医療センターに参画し、安全・安心な救急体制の実現を目指す。 【財源：医師会からの寄附金 80,520】	141,676	80,520	61,156
◎ 予防接種事業の充実	市民の健康保持を図るため、予防接種を充実する。 【予算総額 839,792】 《主な内容》 ①子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの定期接種化 定期接種化に伴う自己負担の無料化、接種人数の増、補助金の交付税措置化 ②不活化ポリオの導入 H24年9月から不活化ワクチンが導入されたことに伴い、単価・接種回数が増加	268,575		268,575
★ 胃がんリスク検診の実施	胃がんの早期発見・治療に向け、ペプシノゲン胃検査に加え、ピロリ菌検査を追加する。	6,200		6,200
◎ 肺がん検診機器の更新	円滑ながん検診を実施するため、検診用機器を更新する。（胸部X線撮影装置、画像サーバ、読影機器、画像取込装置）	24,000		24,000
<b>国民健康保険</b>				
◎ 保険料徴収率の向上と療養費の適正化（国保特会）	公平・公正な負担と収納率の向上を図るため、納期限が過ぎた世帯に納付案内を行うコールセンターを設置するとともに、柔道整復施術等の療養費の適正化に向けて、レセプト点検の強化を行う。	31,371		31,371

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>人権・男女共同参画</b>				
相談機能の強化 (いのち・愛・ゆめセンター)	総合相談嘱託員のスキルアップや相談内容の充実を図るため、府の補助金を活用し、いのち・愛・ゆめセンター3館の相談事業を強化する。	720	540	180
DV対策の強化	増加傾向にある配偶者等からの暴力(DV)の発生を予防するため、市内中学校等にデートDV予防啓発冊子を配布し、啓発を行う。	294		294

#### 4 将来を担う子どもたちを育むまちづくり

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>子育て支援</b>				
◎ こども医療費助成事業の拡充	平成25年7月から、現乳幼児医療費助成の対象を、小学校3年生以下の子どもから小学校6年生以下の子どもまでに拡大し、名称を変更する。【予算総額 831,039】	154,868		154,868
◎ 乳幼児一時保育の定員拡充	子育ての負担軽減を図るため、乳幼児一時保育の定員を16人から21人に拡充する。【予算総額 31,690】	4,752	2,842	1,910
★ 未熟児養育医療費給付事業の実施	母子保健法の改正に伴い、平成25年4月から府より権限移譲される未熟児養育医療費給付事業を実施する。	51,087	38,961	12,126
<b>待機児童・保育所運営</b>				
◎ 保育所建設補助事業 【27頁参照】	待機児童の解消を図るため、私立保育園の新設及び移転に係る建設費等へ補助を行う。※増加定員 290人(4園) ・(仮称)第2山水学園移転新築 +10人 H26. 2月開園 ・(仮称)第2ちとせ保育園 +70人 H25. 10月開園 ・(仮称)花たちばな保育園改修 +130人 H25. 10月開園 ・(仮称)たんぼぼ玉櫛保育園 +80人 H26. 4月開園	572,954	419,980	152,974
私立保育所運営補助金の見直し	保育サービスを充実させるため、「運営補助(児童数割)」から、保育環境を充実させる事業に対して補助を行う「事業補助」に転換する。安心こども基金による保育士の処遇改善補助の創設に伴い、補助項目を追加する。	1,041,245	297,276	743,969

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>母子保健</b>				
★ 不育症治療費助成の実施	不育症治療の経済的負担軽減を図るため、保険適用外の治療費について助成を行う。	3,150		3,150
<b>子ども・若者の社会参加</b>				
★ 子ども・若者自立サポート事業補助金の創設	ひきこもり等の状態にある子ども・若者の自立を図るため、相談等の支援を行う民間団体に対し、補助金を交付する。	4,800	4,800	
<b>子どもの居場所づくり</b>				
春日学童保育室の増築	春日小学校学童保育室の児童数増加に対応するため、プレハブ教室の増築を行う。	9,900		9,900

## 5 産業の活性化と環境に配慮したまちづくり

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>商工業振興</b>				
産業振興アクションプランの推進	市内中小企業の振興と地域ブランドの推進を図るため、中小製造業への情報提供やビジネス交流サロン事業等を継続実施するとともに、農家と商工業者をつなぐ仕組みづくりとして、飲食店において、市内農家の農産物を活用した商品の販売等をモデル実施する。	5,760		5,760
小売店舗改築(改装)・創業促進事業の拡充	商店街及び中心市街地のさらなる活性化を図るため、当該地域における小売業及び飲食業に対する補助金を拡充する。 【予算総額 14,800】 ① 小売店舗改築(改装)事業補助金 既存店のリニューアルだけでなく、業種・業態転換、新規分野進出、新店出店も補助対象事業に追加 ② 創業促進事業補助金 賃借料の補助期間を6か月から12か月に延長	3,400		3,400
◎ 空き店舗実態調査事業	創業志望者の育成や中小企業の振興を図るため、市内空き店舗の実態や、効果的な活用方策などを調査・検討する。	2,946		2,946

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>雇用促進・勤労者福祉</b>				
緊急雇用創出事業	厳しい雇用情勢を踏まえ、失業者の生活の安定と再就職の促進を図るため、府の基金を活用し、雇用創出事業を実施する。 ・介護保険サービス雇用創出事業（新規雇用10人）11,360 ・茨木市観光プロモーション事業（新規雇用5人）18,411	29,771	29,771	
<b>農林業振興</b>				
◎ ため池減災対策基礎調査等委託	市内の農業用ため池の現状把握及び周辺の安全性を検討するために基礎調査を実施してため池台帳を作成するとともに、水防上重要なため池を選定しハザードマップを作成する。	19,000	6,750	12,250
◎ 狩猟免許取得支援事業補助金の創設	イノシシ等の有害獣による農作物被害の減少を図るため、狩猟免許取得に対する支援を実施し、有害獣捕獲活動従事者不足を解消する。	200		200
森林整備事業補助金の拡充	森林が有する土砂流出防止機能などの公益的機能を保全するため、森林整備事業補助金の補助対象を、国庫補助対象以外の森林へも拡充する。【予算総額 4,006】	3,096		3,096
<b>環境</b>				
環境基本計画の策定	環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ長期的に推進するため、（仮称）第2次環境基本計画を平成25年度から2か年で策定する。	3,500		3,500
★ 民間事業者による公共施設への太陽光発電システムの設置【歳入】	地球温暖化対策を推進するため、民間事業者による公共施設の太陽光発電システムの設置を実施する。 設置場所：環境衛生センター		620	△ 620
分別収集モデル事業の実施	さらなるごみの減量化と再資源化を目指し、新たな資源物の分別収集等を検討するため、モデル地区を選定し、検証を行う。 [資源物] 缶、びん、ペットボトル、古紙類に加え、新たに古布、化粧品びんを追加 [粗大] 粗大ごみを小型・大型に区分し収集	269		269



事業		内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
	資源物(ごみ)持ち去り防止対策	資源物(ごみ)持ち去り行為の防止及び持ち去り行為者への指導強化を図るため、ごみ集積所の防鳥ネットに啓発シートを設置するとともに、持ち去り行為を現認してから告発までの手続きについて整理する。	2,139		2,139
★	バイオコークス燃料導入に向けての検証	環境への負荷軽減を図るため、間伐材を活用したバイオコークスの実用化に向け、燃焼効率等の検証を実施する。	1,960		1,960
★	省エネ・省CO2推進事業	地球温暖化対策実行計画の推進を図るため、市民、事業者、大学等と情報交換ができる「場」を設置するとともに、省エネコンテスト等を実施し、環境意識の向上を図る。	3,500		3,500
<b>動物愛護</b>					
	飼い犬等避妊・去勢手術費補助金の拡充	動物愛護の推進を図るため、補助対象を飼い犬、飼い猫に加え、所有者不明猫を追加する。【予算総額 1,868】	248		248
<b>LEDの推進</b>					
	街路灯のLED化	環境負荷の低減や節電を図るため、市街路灯のLED化を引き続き推進する。	20,000		20,000
	市役所本館・南館(3・4階)照明のLED化	環境負荷の低減や節電を図るため、市役所本館・南館3・4階の照明をLED照明に取り換える。	42,000		42,000
	元茨木川緑地照明のLED化	環境負荷の低減や節電を図るため、元茨木川緑地の照明施設の改修に伴い、照明灯のLED化を計画的に推進する。	9,000		9,000

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>消費者施策</b>				
◎ 消費生活相談事業の充実	平日利用が困難な相談者に対応するため、新たに第2・4土曜日の午前9時から正午も開所する。また、国の地方消費者行政活性化交付金を活用し、バス車内アナウンス等による消費生活センターの周知等を引続き行う。	21,700	1,134	20,566

## 6 都市基盤の充実と安全・安心なまちづくり

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>都市計画</b>				
◎ 都市計画マスタープランの改定	第5次総合計画の策定と併せ、同計画で掲げる「まちづくりの将来像」の実現に向けた土地の利用と都市施設整備の方向性について検討するとともに、行政だけでなく市民と共に進めるまちづくりの方向性等を検討する。	7,767		7,767
広域幹線道路沿道の土地利用検討業務委託	平成24年度に実施したアンケート調査等を踏まえ、本市の市街化調整区域の今後の土地利用のあり方について、住民や関係機関と協議・調整する。	3,341		3,341
◎ 駅周辺再整備基金の創設	将来のJR茨木駅周辺や阪急茨木市駅周辺等の再整備にかかる経費に充てるため、「駅周辺再整備基金」を創設し、計画的な積立を行う。	400,000		400,000
JR茨木駅西口駅前再整備検討調査	JR茨木駅西口周辺に係る再整備について、平成24年度の調査等を踏まえ、関係機関や住民等との協議を行い、具体化に努める。	8,000		8,000
<b>立命館大学</b>				
◎ 岩倉町地区道路整備【28頁参照】	工事、用地、委託、使用料	523,100	467,600	55,500

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>(仮称)JR総持寺駅</b>				
◎ (仮称)JR総持寺駅整備事業 【29頁参照】	負担金	125,000	118,700	6,300
<b>彩都</b>				
山麓線4工区	委託、用地	120,000	91,800	28,200
山麓線2工区・国文3号線	委託、工事、負担金	316,000	224,600	91,400
<b>安威川ダム</b>				
ダム関連事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桑原サニータウン線 工事</li> <li>・大岩南北線 委託</li> <li>・車作農業用施設整備 委託</li> </ul>	45,500	36,689	8,811
<b>新名神高速道路</b>				
◎ 新名神関連事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千提寺地区交流拠点広場造成 工事、負担金</li> <li>・千提寺地区遊歩道・展望台整備事業 工事</li> <li>・安元地区内線整備 委託</li> </ul>	144,850	55,800	89,050
<b>景観</b>				
景観賞表彰及び記念講演会の開催	良好な景観の形成に寄与している建築物や活動に対して表彰を行い、景観に関する市民意識の高揚を図る。	1,240		1,240

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>道路交通</b>				
◎ 茨木松ヶ本線	委託、工事、用地、補償、負担金、借地	865,421	739,900	125,521
◎ 西中条奈良線	委託、工事、用地、補償、負担金	531,500	474,700	56,800
畑田太中線（2工区）	補償	16,000		16,000
◎ 道路新設改良事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿久庄二丁目安威一丁目線 委託、工事、用地、補償</li> <li>・ 天王一丁目宇野辺一丁目線 用地、補償</li> <li>・ 庄中央線 委託</li> </ul>	398,500	362,900	35,600
東芝大阪工場跡地 周辺道路整備負担金	負担金 [債務負担行為設定 H26 180,000]	20,000		20,000
道路舗装事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大手町新庄線 工事</li> <li>・ 松下町西穂積線 工事</li> </ul>	28,000		28,000
◎ 橋梁の耐震化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 是推橋 委託</li> <li>・ 巡礼橋1号 委託</li> </ul>	12,000	11,400	600
<b>公園緑地</b>				
◎ (仮称)桑原ふれあい広場（サッカー場ほか）	工事、用地、負担金	104,169	90,000	14,169

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業		内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
	鮎川北公園	工事、負担金	50,000	49,000	1,000
◎	岩倉公園防災公園 街区整備事業	施設購入費	597,316	504,000	93,316
<b>下水道・水路</b>					
	公共下水道整備費 (下水道特会)	設計委託、工事 ほか	557,238	552,431	4,807
	下水道改良費 (下水道特会)	設計委託、工事 ほか	466,702	403,565	63,137
	合併処理浄化槽整備費 (下水道特会)	設計委託、工事 ほか	159,035	158,955	80
<b>災害対策</b>					
	いのち・愛・ゆめ センターの耐震化 (沢良宜・総持 寺)	いのち・愛・ゆめセンター (沢良宜・総持寺) の耐震化を行う。	52,159	39,119	13,040
	里山センターの耐 震化	里山センターの耐震診断及び設計業務委託を行う。	6,000		6,000
◎	防災行政無線等の 整備	災害時における迅速かつ正確な情報伝達を図るため、防災行政無線のデジタル化を進め、双方向通信や音声の明瞭化等の通信機能の向上を図るとともに、災害時に円滑に職員が参集するためのシステムを整備する。	105,000	100,000	5,000

事業		内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
◎	屋外拡声器付き防災行政無線の整備	災害時における避難勧告等の災害情報を迅速かつ正確に市民へ情報伝達するため、屋外拡声器付き防災行政無線を36か所の指定避難所（全小学校及び河川近隣の中学校）に整備する。	114,400	102,272	12,128
◎	被災者支援システムの構築	災害時における被災者への支援を円滑に行うため、「おおさか防災ネット」を活用し、被災者台帳の作成や被災者証明書発行等を管理する「被災者支援システム」を導入する。	5,679		5,679
◎	彩都西公園防災倉庫への備蓄品の整備	災害時に物資を迅速に輸送するため、彩都西公園内に設置された防災用倉庫に、毛布や簡易トイレなどの必要物品を整備する。	13,000		13,000
◎	自主防災組織の結成・育成	地域防災力の向上を図るため、自主防災組織の結成を促すとともに、結成された組織に資機材の配付や活動経費への補助を行う。	7,407		7,407
◎	災害時の行政機能維持	災害時における円滑な災害復旧業務を行うため、災害用多目的テント、非常食及び職員用防災服を整備する。	15,580		15,580
◎	洪水・内水ハザードマップの作成・配布	市民の防災意識向上のため、府の河川氾濫解析データをもとに洪水ハザードマップを改定するとともに、大雨による浸水が予想される地域を示した内水ハザードマップを作成し、一冊にまとめて全戸に配布する。	28,000		28,000
<b>消防・救急</b>					
	消防車両・機器の充実	消防体制の充実強化を図るため、消防車両や資機材を計画的に整備・更新する。	212,505	170,000	42,505
	緊急搬送支援システムの導入	高機能携帯端末（スマートフォン）を導入し、患者の症状に応じた病院の検索について、通信指令室を経由せず、現場で直接対応できる体制を確立し、救急活動の円滑化を図る。	1,269	567	702
	女性消防団員の登用	消防団の活性化を図るため、女性消防団員を登用し、火災予防及び救急応急手当に関する普及活動、自主防災訓練等での訓練指導を行う。	879		879

## 7 生きる力と夢を育む教育が充実したまちづくり

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>学校教育</b>				
	中学校における学力向上の推進を図るため、現在各校2人配置している専門支援員を各校3人に増員する。 【予算総額 53,760】	9,408		9,408
	自己表現や対話などのコミュニケーション能力を高め、言語力の育成及び学習意欲の向上を図るため、演劇を取り入れた授業を小・中学校において引き続き実施する。	3,117		3,117
◎ ★	学校図書館支援員のモデル実施 小・中学校において、児童・生徒の思考力や表現力、想像力を高めて、豊かな学力の育成を図るため、モデル校5校（小学校3校、中学校2校）に学校図書館支援員を配置し、学校図書館の機能を充実させる。	3,360		3,360
	小・中学校における更なる学力向上を計画的に推進するため、現行の茨木っ子ステップアッププラン25の後継プランとして、平成26年度から向こう3年間の新学力・体力向上計画を策定する。	709		709
◎	中学校部活動外部指導者派遣事業の拡充 生徒の心身の発達及び興味・関心並びに個性の伸長に重要な役割を果たす部活動の充実を図るため、外部指導者の派遣を拡充する。【予算総額 15,120】	6,048		6,048
◎ ★	土曜日学習教室の開催 中学校生徒の進路保障を図るため、重点支援モデル校区を指定し、元教員と大学生等による中学3年生を対象とした学習教室を土曜日に開催する。	1,482		1,482
	支援教育サポーターの増員 通常学級に在籍する発達障害などの生徒に対し、個別的教育的ニーズに応じた学習支援を充実するため、支援教育サポーターを中学校において5人増員する。【予算総額 53,046】	5,387	3,046	2,341
◎	スクールカウンセラーの増員 小学校における教員や保護者、児童に対する教育相談体制の充実を図るため、スクールカウンセラーの配置を1名拡充する。【予算総額 10,192】	1,456		1,456

◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業		内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
◎	中学校給食事業の実施	学校給食法に基づいた実施基準に沿って、デリバリー方式による選択制の給食を実施する。	45,374		45,374
	小学校給食調理業務民間委託の拡充	小学校給食調理業務の民営化を推進する。(13校→14校) 新規委託予定校:穂積小学校 【予算総額 287,788】	16,652		16,652
	焼き物調理機の導入	小学校給食の献立を充実するため、焼き物調理機を新たに6校に導入する。(16校→22校) 新規導入校:春日、玉櫛、福井、玉島、葦原、白川小学校	19,000		19,000
学校施設					
◎	小学校耐震補強事業(継続費分)	工事 茨木、春日、中条、大池、中津小学校	1,306,674	545,320	761,354
◎	中学校耐震補強事業(継続費分)	工事 養精中学校	163,500	106,874	56,626
	彩都西中学校校舎増築事業	生徒数の増加が見込まれるため、校舎を増築する。	280,000	125,282	154,718
	小・中学校校舎、幼稚園園舎大規模改修事業	学校園の教育環境の充実を図るため、校舎、園舎の屋上防水、外壁改修、廊下塗装等の設計業務委託を行う。 委託	104,000		104,000
	小学校校舎エレベーター設置事業	重度肢体不自由の児童の教育環境の改善を図るため、校舎にエレベーターの設計業務委託を行う。 委託	16,000		16,000



◎はマニフェスト関連事業 ★は新規ソフト事業

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>文化財保護</b>				
★ 銅鐸鑄型出土40周年記念事業の実施	東奈良遺跡から銅鐸鑄型が出土し平成25年度が40周年となることから、平成24年度に作成した銅鐸鑄型3D映像等を活用した展示及び講演会を行う。 場所：文化財資料館	2,000		2,000
<b>公民館</b>				
公民館エレベーターの設置	利用者の利便性の向上を図るため、公民館にエレベーターを設置する。 委託：実施設計・ボーリング調査 工事：エレベーター設置工事(茨木)	67,000	50,000	17,000
<b>青少年健全育成</b>				
青少年野外活動センターユニバーサルキャンプエリアの整備【30頁参照】	支援が必要な児童等、誰もが利用できる施設に改善を図るため、ユニバーサルデザインを取り入れた整備を行う。(第4キャンプ場)	30,000	30,000	

[ 継続費 ]

事業	内容等	事業費
<b>継続費</b>		
岩倉町地区道路整備事業	平成25～26年度継続事業 [総額] 1,320,000 [年割額] (H25) 428,000 (H26) 912,000	1,320,000
山麓線整備事業	平成25～26年度継続事業 [総額] 54,000 [年割額] (H25) 21,600 (H26) 32,400	54,000
茨木松ヶ本線整備事業	平成25～26年度継続事業 [総額] 185,000 [年割額] (H25) 74,000 (H26) 111,000	185,000

[ 特別会計 ]

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
<b>特別会計</b>				
財産区特別会計	対前年度比較(当初) △58,545 1.0%減 繰出金 277 ・大字清水財産区線下補償料	5,532,035	5,532,035	
国民健康保険事業特別会計	対前年度比較(当初) 912,756 3.3%増 繰出金 2,391,513 ・保険給付費 19,780,842(対前年度 262,691 1.3%増)	28,809,973	26,348,619	2,461,354
後期高齢者医療事業特別会計	対前年度比較(当初) 137,980 4.7%増 繰出金 463,103 ・総務管理費 98,032(対前年度 6,093 6.6%増) ・徴収費 8,475( " △483 5.4%減) ・広域連合納付金 2,923,637( " 132,377 4.7%増)	3,048,810	2,575,707	473,103
介護保険事業特別会計	対前年度比較(当初) 940,182 7.2%増 繰出金 2,002,240 ・保険給付費 13,119,355(対前年度 922,477 7.6%増)	13,917,582	11,812,444	2,105,138
公共下水道事業特別会計	対前年度比較(6月補正後) 102,790 1.3%増 繰出金 3,140,000 ・下水道整備費 1,269,970(対前年度 277,818 27.8%増) ・下水道普及率:(24年度末見込) 99.2% (25年度末見込) 99.3% ・処理区域面積:(24年度末見込) 2,616ha (25年度末見込) 2,688ha ・合併処理浄化槽整備費 159,035(対前年度 159,035 皆増)	8,271,000	5,120,980	3,150,020
水道事業会計	対前年度比較(当初) 80,977 1.0%増 繰出金 24,827 ・収益の支出 5,124,302 ・資本の支出 3,056,277(設備改良費 1,321,820) [総給水量 30,086,500m <sup>3</sup> ]	8,180,579	763,172	7,417,407

# 現行の茨木市及び市関係機関のキャラクター

いばらき童子



古くから伝わるお話、茨木童子がモデルです。金棒と大きな目がチャームポイントの元気で人懐っこい性格の男の子。元床屋手伝いという経歴の持ち主なので、金髪を横に流した斬新なヘアスタイルをいつも維持しています。

いばらっきーちゃん



いばらっきーちゃん

安心して子どもを持ち、子育ての喜びや楽しさを実感し、子どもたちが健やかに育つ社会のイメージキャラクターを市民から募集し選ばれました。マスコットキャラクターは、茨木市の花「ばらの花」をモチーフに「いばらき」と「ラッキー」をかけて出来上がっています。

ラッキー



平成21年度から3ヶ年計画で消防音楽隊と一緒に市内全小学校を訪問し、子どもたちに分かりやすい参加型の防火教育を実施するためにラッキーが誕生しました。消防フェスティバルや火災予防運動などで活躍中です。

ケロやん



介護予防や健康づくりのためのご当地体操、「元気！いばらき体操」のPRキャラクターです。若がえることを目指して、若い「ヤング」と、かえるの「ケロ」から、ケロやんとなりました。特技は「かえるジャンプ」です。

プラネタ童子



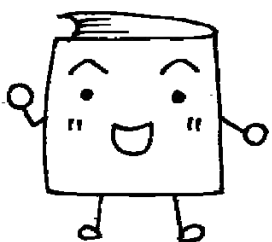
平成19年2月にプラネタリウムのマスコットキャラクターとして誕生しました。幼児のためのプラネタリウムのオリジナル物語に登場しており、茨木市の星空をいつも見守っています。みんなにもキラキラかがやく星のかけらをプレゼント♪

ほっとけん！



青少年健全育成に市民全員で愛情をもってHOTな気持ちで取り組もうという思いから誕生しました。  
座右の銘  
早寝早起き朝ごはん  
仕事  
青少年の健全育成に力を注ぐことを生きがいとしている  
特徴  
赤いやかんとハートの模様は情熱のしるし！

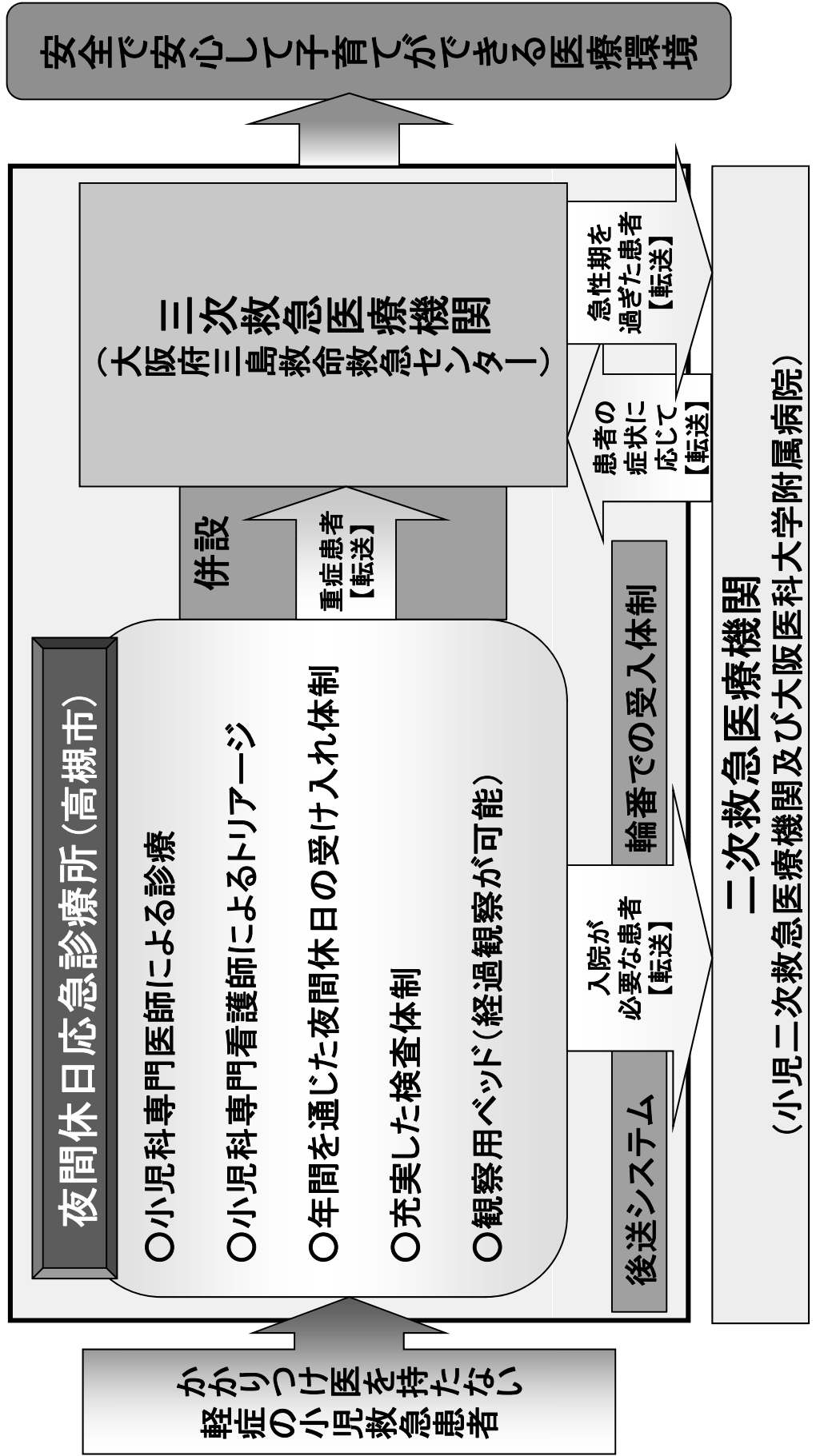
図書館太郎



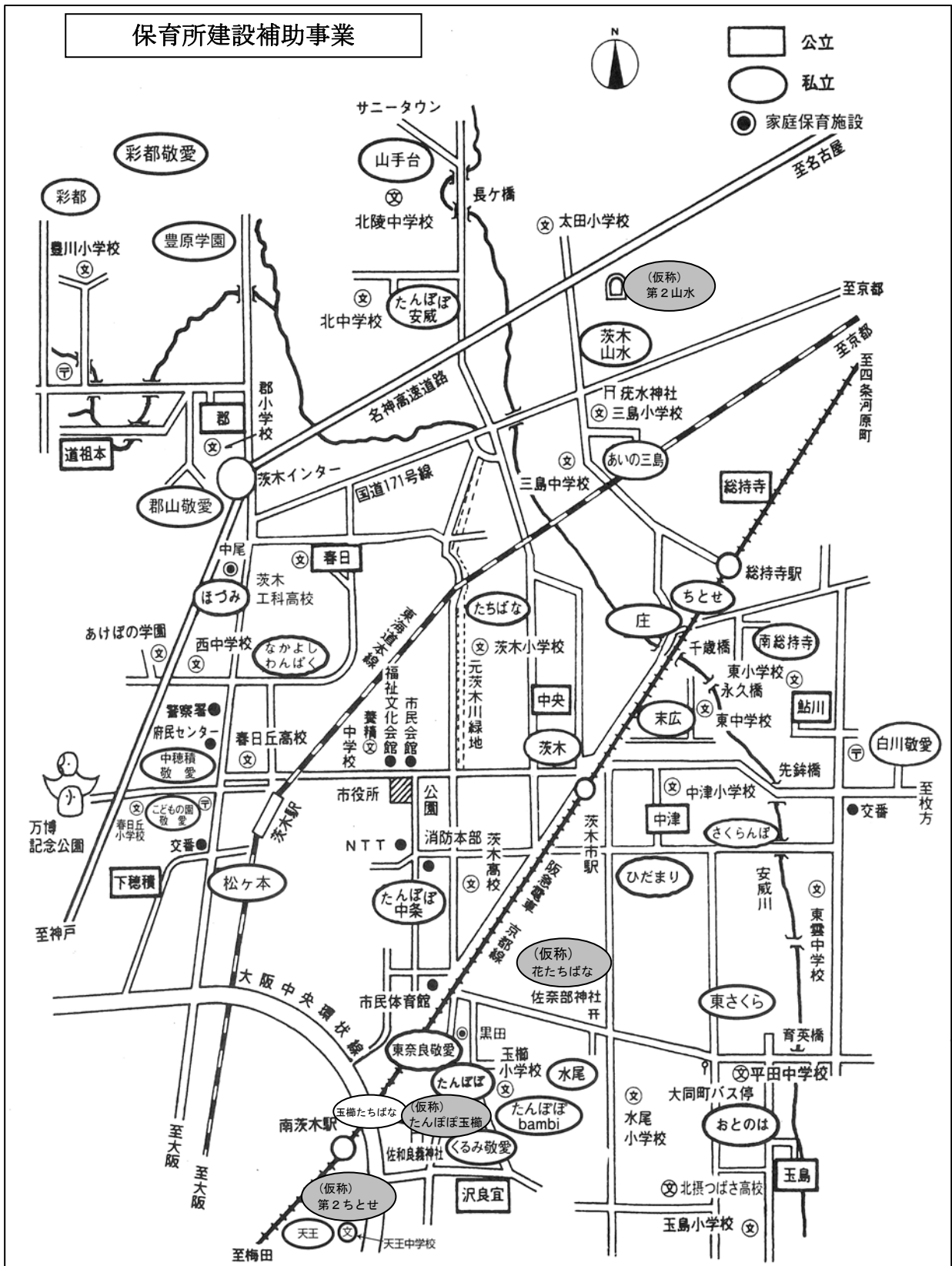
由来は特にありません。当館職員が、本をかわいくアレンジしてみました。特に児童室を中心に活躍してきました。こう見えて、もう24歳です。

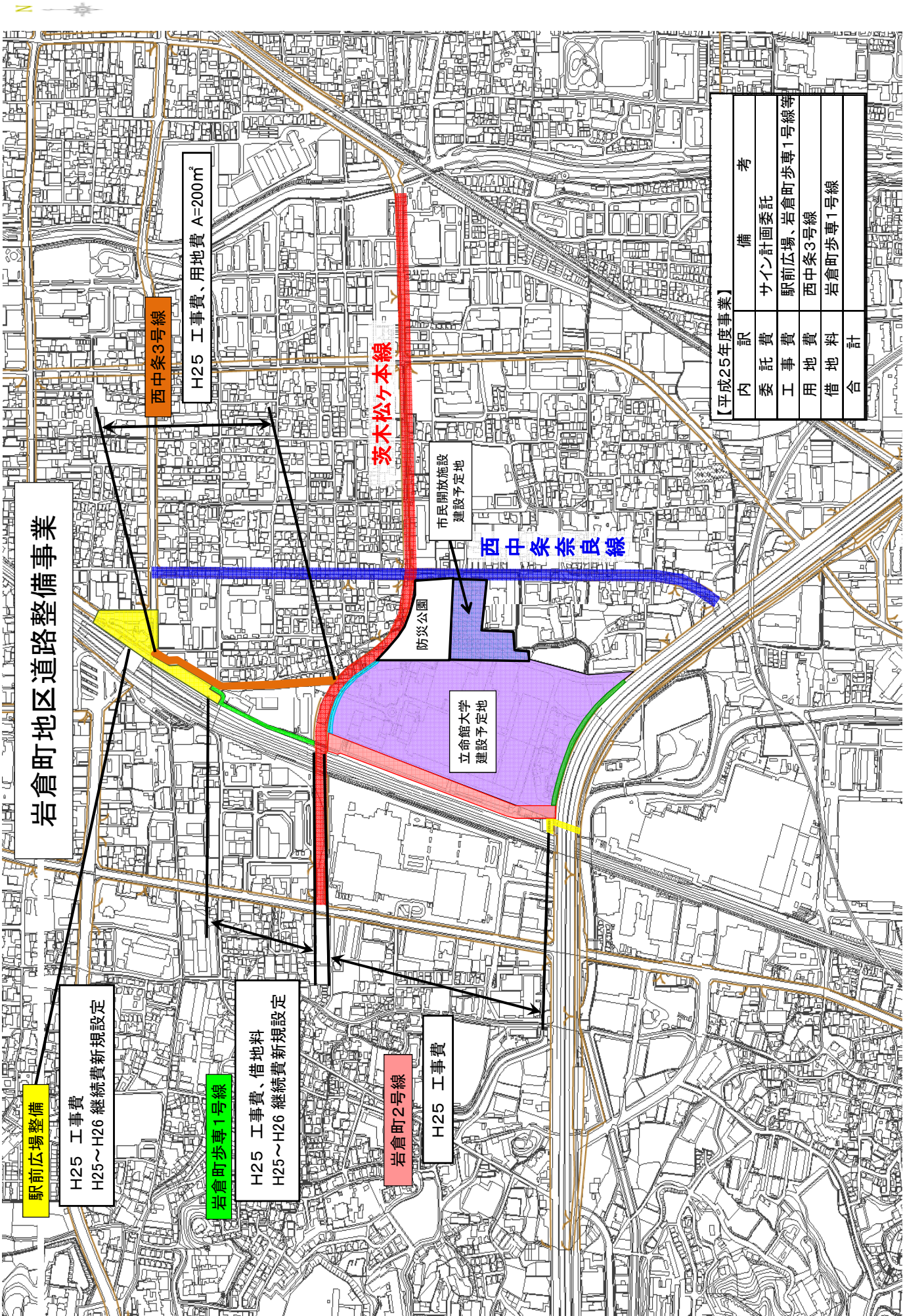
# 三島二次医療圏小児救急医療広域運営事業

小児救急医療体制に関する協定：行政、小児救急病院、医療財団が協力体制



保育所建設補助事業





岩倉町地区道路整備事業

駅前広場整備

H25 工事費  
H25～H26 継続費新規設定

岩倉町歩専1号線

H25 工事費、借地料  
H25～H26 継続費新規設定

岩倉町2号線

H25 工事費

西中条3号線

H25 工事費、用地費 A=200㎡

茨木松ヶ本線

西中条奈良線

市民開放施設  
建設予定地

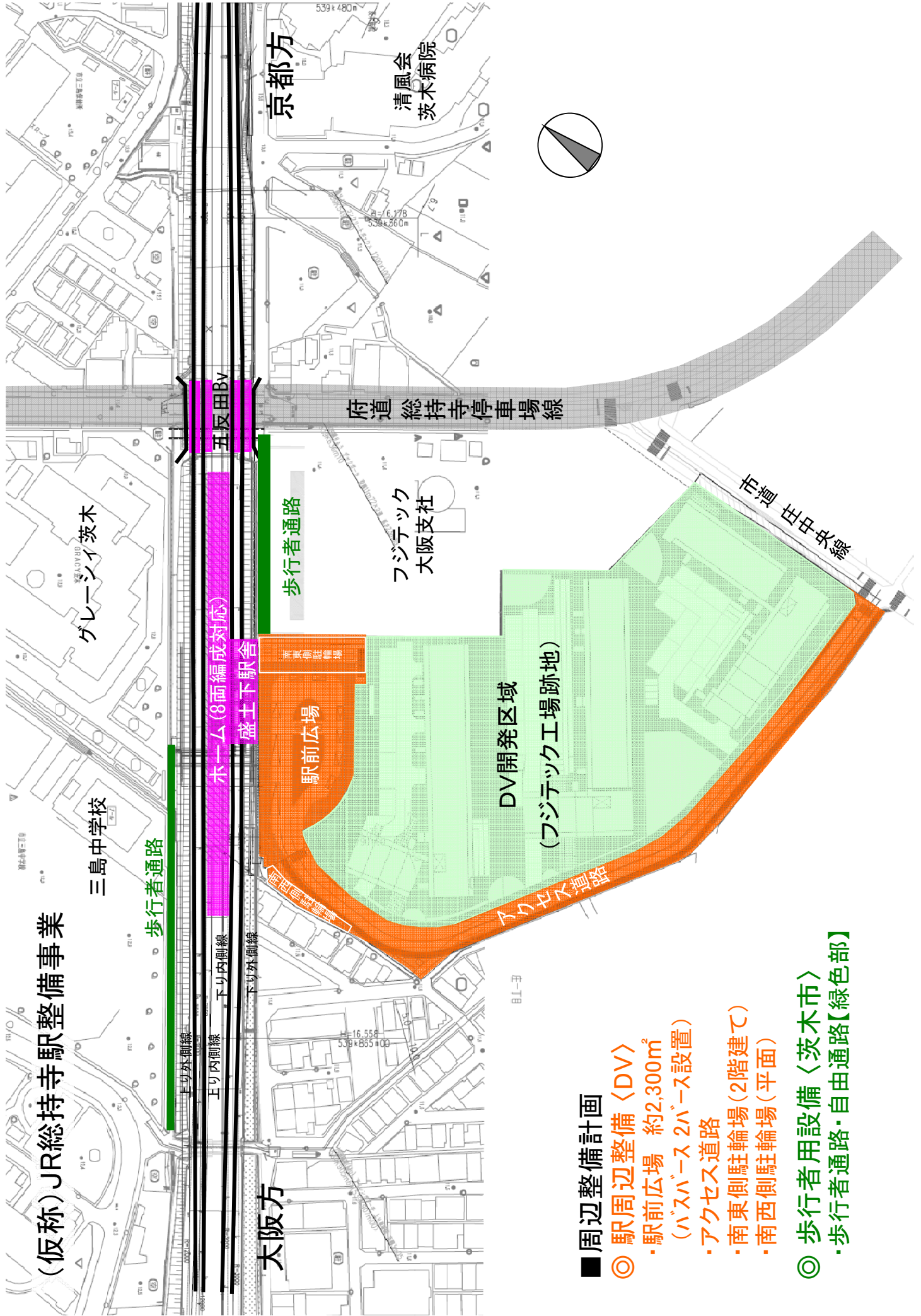
立命館大学  
建設予定地

防災公園

【平成25年度事業】

内 訳	備 考
委託費	サイン計画委託
工事費	駅前広場、岩倉町歩専1号線等
用地費	西中条3号線
借地料	岩倉町歩専1号線
合 計	

# (仮称)JR総持寺駅整備事業



## ■ 周辺整備計画

- ◎ 駅周辺整備〈DV〉
  - ・駅前広場 約2,300㎡
  - （バスバース2バース設置）
  - ・アクセス道路
  - ・南東側駐輪場(2階建て)
  - ・南西側駐輪場(平面)

## ◎ 歩行者用設備〈茨木市〉

- ・歩行者通路・自由通路【緑色部】

# ユニバーサルデザインを取り入れたキャンプ場整備（第4キャンプ場）

車いす利用者のために、9・10ロッジ入口を拡大し、スライド式扉とスロープを設置する。

情報を提供するサインを各所に設置

カラーアスファルト舗装を行い、車いすが走行可能にする。(1.8m幅×300m)

## ● 散策路の整備イメージ

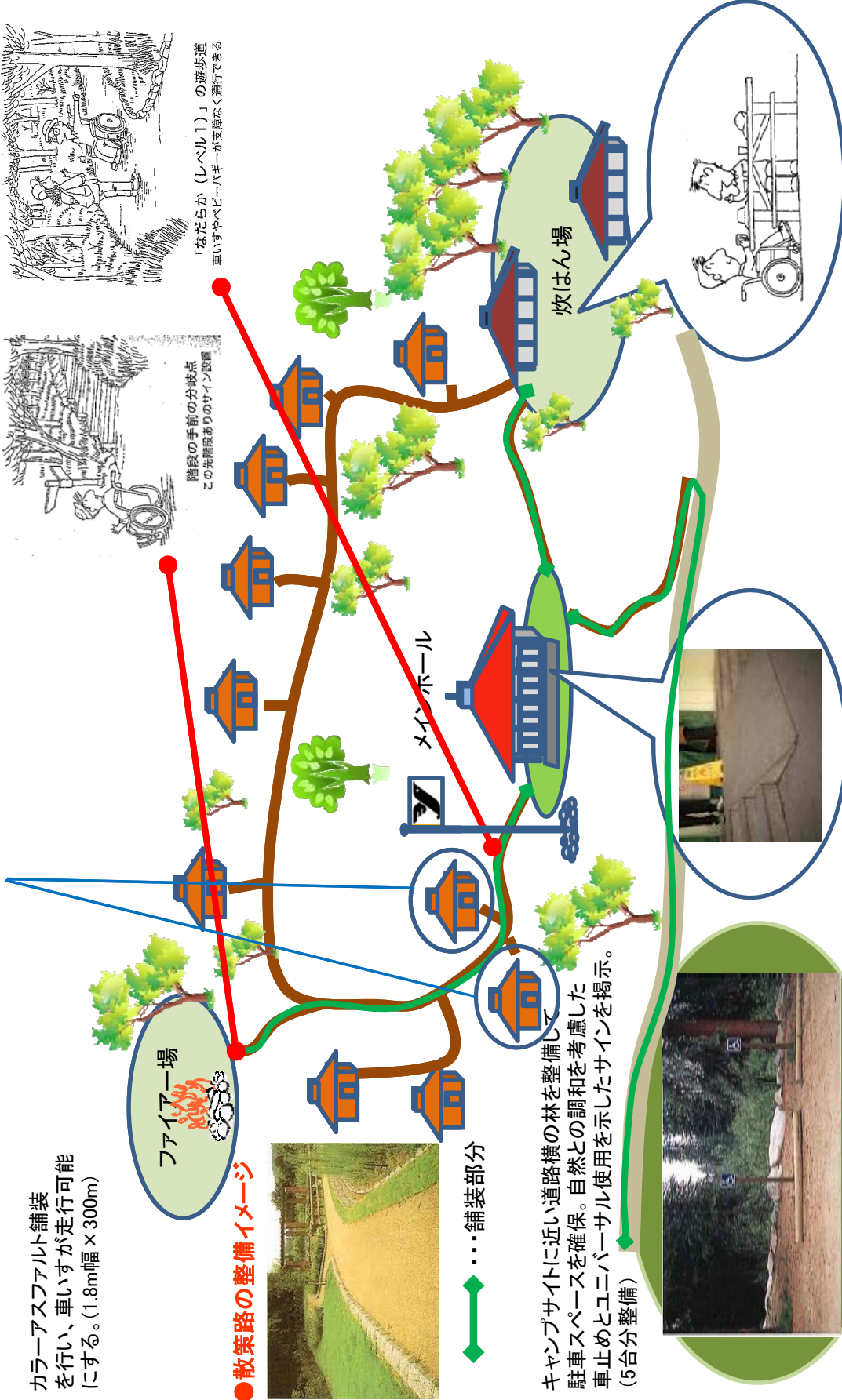


◆◆◆ 舗装部分

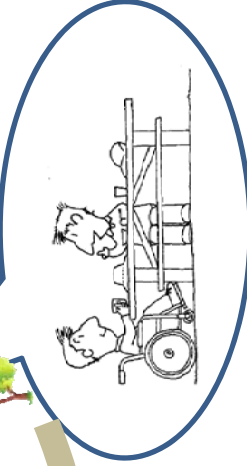
キャンプサイトに近い道路横の林を整備して駐車スペースを確保。自然との調和を考慮した車止めとユニバーサル使用を示したサインを掲示。(5台分整備)



駐車場



ホール・炊飯場に車いす用スロープを設置



車いす利用者の膝下が入るスペースを手前側に設けた野外テーブルや流し台